

# 2018 年度 入学試験問題

政経K問

## 政 治・經 濟

### 注 意 事 項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。  
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 20 ページで大問 4 問です。

#### マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは

(1)	○	●	○	○	○
-----	---	---	---	---	---

のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1)	○	●	○	○	○
	○	○	●	○	○

または

(1)	○	○	●	○	○
	○	●	○	○	○

のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

(1)	○	●	○	○	○
(2)	○	●	○	○	○
(3)	○	●	○	○	○
(4)	○	●	○	○	○
(5)	○	●	●	○	○

○印でかこむ。

全部をぬりつぶしていない。

レ印をつける。

|印をつける。

1欄に2つ以上マークする。

} このような記入をしてはいけません。

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1)	○	●	○	○	○
-----	---	---	---	---	---

のように×印をしても消したことにはなりません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

[ I ] 次の文章を読んで、問(A)～問(H)に答えなさい。

日本の中小企業は、従業者数・製造業出荷額・小売業販売額等で大きな割合を占め、日本経済において重要な役割を果たしている。また、中小企業の多くは、地域との結びつきが強く日用品や伝統品を製造する地場産業を支えており、魅力を高めた商品や独創的な商品を開発・生産する企業や地域が近年みられる。例えば、福井県鯖江市は、メガネフレームの生産で圧倒的な国内シェアを占め、世界三大生産地の一つにも数えられている。他方、繊維・陶磁器・刃物など輸出用の日用品を生産している伝統的な地場産業は1990年代に入ると窮地に立たされた。

① 大企業と中小企業の間では、戦後を通じて資本装備率・生産性・賃金等に大きな格差が存在している。日本経済のなかに、近代的な大企業と前近代的な中小企業が並存し、大企業と中小企業間で大きな格差がある状態を二重構造という。こうした二重構造の解消を目的として、1963年には( 1 )が制定された。その後、( 1 )は中小企業の創造性・多様性・機動性を伸ばすことを政策理念として1999年に改正された。

これまで、中小企業の多くは大企業の下請けや系列企業であった。近年、グローバル化の進展に伴い系列を維持することは大企業にとって難しくなり、以前より両者の関係は希薄になっていると指摘されている。このようななか複数の企業と取引を行う中小企業や、革新的な技術や独自のアイディアで新規事業を開拓し、活躍する企業もできている。

経済の活性化のためにはイノベーションは重要である。意思決定が遅い大企業にイノベーションは難しいという指摘がある。大企業にはできないことを、中小企業であればできることもあるかもしれない。既成の大企業が手を入れていない「すきま」分野を事業対象にする中小企業もある。様々な分野において創造的な取り組みを行うことによって、中小企業が果たす役割は今後増すことが予想される。

問(A) 下線部①に関して、地場産業が1990年代に窮地に立たされた理由として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 安い輸入品が減少したため。
- (イ) 円高で輸出が不振だったため。
- (ウ) 政府による中小企業への補助金が十分に大きかったため。
- (エ) 大企業によって中小企業の株式が保有されたため。
- (オ) 大企業と中小企業が継続的・閉鎖的な取引関係を結んだため。

問(B) 下線部②に関して、2014年時点において、製造業における従業員規模1000人以上の大企業の従業員1人当たりの賃金を100%とすると、従業員規模20人から29人の中小企業の従業員1人当たりの賃金は50%程度しかない。この理由として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 中小企業は政府からの補助金が相対的に大きく、賃金水準が低い地域に中小企業が多く存在するため。
- (イ) 中小企業では1人当たりの福利厚生が相対的に充実しており、そのぶん賃金は低く抑えられているため。
- (ウ) 中小企業では金融機関からの資金調達が相対的に容易であり、金融費用の負担が大きく労働分配率は低いため。
- (エ) 中小企業では相対的に生産規模が小さいが、資本装備率は高いため。
- (オ) 中小企業では相対的に資本装備率が低く、1人当たりの労働生産性が低いため。

問(C) 下線部③に関して、二重構造がつくりだされた要因として最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 零細企業が中小企業の大半を占めていた。
- (イ) 中小企業労働者の賃金の伸び率は大企業労働者のそれを上回っていた。
- (ウ) 中小企業は大企業の下請けとして生産活動を行っていた。
- (エ) 労働組合の組織率が大企業に比べ低く、労働者の立場が相対的に弱かった。

問(D) ( 1 )に入る法律名として最も適当な語句を次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (ア) 産業活力再生特別措置法 | (イ) 中小企業基本法     |
| (ウ) 中小企業促進法     | (エ) 中小企業創造活動促進法 |
| (オ) 大規模小売店舗法    |                 |

問(E) 下線部④に関して、最も適当でないものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 下請けとは、企業(親企業)が製造過程の一部を他の企業(中小企業)に請け負わせることである。
- (イ) 大企業と中小企業間で生産、流通、販売を通じて密接に結合することを系列化という。
- (ウ) 大企業が経営不振になると、下請けの中小企業は発注量が減らされて経営危機に陥る場合がある。
- (エ) 大企業の海外進出による産業空洞化によって競争が緩和され、下請け企業の経営環境は改善している。
- (オ) 下請けや系列に組み込まれた中小企業は景気の調節弁の役割を負わされた。

問(F) 下線部⑤に関して、このような企業を資金面から支える主体として最も適当な語句を次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (ア) ベンチャー企業     | (イ) ベンチャー・キャピタル |
| (ウ) アントレプレナーシップ | (エ) 経営コンサルタント   |
| (オ) サプライ・チェーン   |                 |

問(G) 下線部⑤に関して、ハイリスク・ハイリターンな分野へ参入する新規企業を支える手段・環境として最も適当でないものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 銀行による貸しはがし
- (イ) 銀行による低利融資
- (ウ) 投資家と企業を直接結びつけるネットワークの存在
- (エ) 事業が失敗したとしても再度挑戦できる環境
- (オ) 新興企業向けの株式市場の存在

問(H) 下線部⑥に関して、企業家によるイノベーションが資本主義経済発展の原動力であると述べた経済学者として最も適当な人物を次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ケインズ
- (イ) ワルラス
- (ウ) マーシャル
- (エ) シュンペーター
- (オ) リスト

[ II ] 次の文章を読んで、問(A)～問(H)に答えなさい。

以下にあるのは、2016年12月27日に安倍晋三首相がハワイの真珠湾で行った演説である。

① オバマ大統領、ハリス司令官、御列席の皆様、そして、全ての、アメリカ国民の皆様。

パールハーバー、真珠湾に、今、私は、日本国総理大臣として立っています。耳を澄ますと、寄せては返す、波の音が聞こえています。降り注ぐ陽の、やわらかな光に照らされた、青い、静かな入り江。

私の後ろ、海の上の、白い、アリゾナ・メモリアル。

あの、慰靈の場を、オバマ大統領と共に訪れました。

そこは、私に、沈黙をうながす場所でした。

亡くなった、軍人たちの名が、記されています。

祖国を守る崇高な任務のため、カリフォルニア、ミシガン、ニューヨーク、テキサス、様々な地から来て、乗り組んでいた兵士たちが、あの日、爆撃が戦艦アリゾナを二つに切り裂いたとき、<sup>くわん</sup>紅蓮の炎の中で、死んでいった。

75年が経った今も、海底に横たわるアリゾナには、数知れぬ兵士たちが眠っています。

耳を澄まして心を研ぎ澄ますと、風と、波の音とともに、兵士たちの声が聞こえています。

あの日、日曜の朝の、明るく<sup>くつろ</sup>寛いだ、弾む会話の声。

自分の未来を、そして夢を語り合う、若い兵士たちの声。

最後の瞬間、愛する人の名を叫ぶ声。

生まれてくる子の、幸せを祈る声。

一人ひとりの兵士に、その身を案じる母がいて、父がいた。愛する妻や、恋人がいた。成長を楽しみにしている、子供たちがいたでしょう。

それら、全ての思いが断たれてしまった。

その厳肅な事実を思うとき、かみしめるとき、私は、言葉を失います。

その御靈よ、安らかなれ——。思いを込め、私は日本国民を代表して、兵士た

ちが眠る海に、花を投じました。

オバマ大統領、アメリカ国民の皆さん、世界の、様々な国々の皆さん。

私は日本国総理大臣として、この地で命を落とした人々の御靈に、ここから始  
まった戦いが奪った、全ての勇者たちの命に、戦争の犠牲となった、数知れぬ、  
むこ無辜の民の魂に、永劫の、哀悼の誠を捧げます。

戦争の惨禍は、二度と、繰り返してはならない。

私たちは、そう誓いました。そして戦後、自由で民主的な国を創り上げ、法の  
支配を重んじ、ひたすら、不戦の誓いを貫いてまいりました。

戦後 70 年間に及ぶ平和国家としての歩みに、私たち日本人は、静かな誇りを  
<sup>②</sup>感じながら、この不動の方針を、これからも貫いてまいります。

この場で、戦艦アリゾナに眠る兵士たちに、アメリカ国民の皆様に、世界の  
人々に、固い、その決意を、日本国総理大臣として、表明いたします。

昨日、私は、カネオへの海兵隊基地に、一人の日本帝国海軍士官の碑<sup>いしぶみ</sup>を訪  
ました。

その人物とは、真珠湾攻撃中に被弾し、母艦に帰るのを諦め、引き返し、戦死  
<sup>③</sup>した、戦闘機パイロット、飯田房太中佐です。

彼の墜落地点に碑を建てたのは、日本人ではありません。攻撃を受けていた側  
にいた、米軍の人々です。死者の、勇気を称え、石碑を建ててくれた。

碑には、祖国のため命を捧げた軍人への敬意を込め、日本帝国海軍大尉と、当  
時の階級を刻んであります。

The brave respect the brave.

勇者は、勇者を敬う。

アンブローズ・ビアスの、<sup>うた</sup>詩は言います。

戦い合った敵であっても、敬意を表する。憎しみ合った敵であっても、理解し  
ようとする。

そこにあるのは、アメリカ国民の、寛容の心です。

戦争が終わり、日本が、見渡す限りの焼け野原、貧しさのどん底の中で苦しん  
<sup>④</sup>でいたとき、食べるもの、着るものを惜しみなく送ってくれたのは、米国であり、  
アメリカ国民でありました。

皆さんのが送ってくれたセーターで、ミルクで、日本人は、未来へと、命をつなぐことができました。

そして米国は、日本が、戦後再び、<sup>(5)</sup> 国際社会へと復帰する道を開いてくれた。米国のリーダーシップの下、自由世界の一員として、私たちは、平和と繁栄を享受することができました。

敵として熾烈に戦った、私たち日本人に差し伸べられた、こうした皆さんのお善意と支援の手、その大いなる寛容の心は、祖父たち、母たちの胸に深く刻まれています。

私たちも、覚えています。子や、孫たちも語り継ぎ、決して忘れる事はないでしょう。

オバマ大統領と共に訪れた、ワシントンのリンカーン・メモリアル。その壁に刻まれた言葉が、私の心に去来します。

誰に対しても、悪意を抱かず、慈悲の心で向き合う。

永続する平和を、我々全ての間に打ち立て、大切に守る任務を、やり遂げる。

エイブラハム・リンカーン大統領の、言葉です。

<sup>(6)</sup> 私は日本国民を代表し、米国が、世界が、日本に示してくれた寛容に、改めて、ここに、心からの感謝を申し上げます。

あの「パールハーバー」から75年。歴史に残る激しい戦争を戦った日本と米国は、歴史にまれな、深く、強く結ばれた同盟国となりました。

<sup>(7)</sup> それは、今までにもまして、世界を覆う幾多の困難に、共に立ち向かう同盟です。明日を拓く、「希望の同盟」です。

私たちを結びつけたものは、寛容の心がもたらした、the power of reconciliation、「和解の力」です。

私が、ここパールハーバーで、オバマ大統領とともに、世界の人々に対して訴えたいもの。それは、この、和解の力です。

戦争の惨禍は、いまだ世界から消えない。<sup>(8)</sup> 憎悪が憎悪を招く連鎖は、なくなろうとしない。

寛容の心、和解の力を、世界は今、今こそ、必要としています。

憎悪を消し去り、共通の価値の下、友情と、信頼を育てた日米は、今、今こそ、

寛容の大切さと、和解の力を、世界に向かって訴え続けていく、任務を帯びています。

日本と米国の同盟は、だからこそ「希望の同盟」なのです。

私たちを見守ってくれている入り江は、どこまでも静かです。

パールハーバー。

真珠の輝きに満ちた、この美しい入り江こそ、寛容と、そして和解の象徴である。

私たち日本人の子供たち、そしてオバマ大統領、皆さんアメリカ人の子供たちが、またその子供たち、孫たちが、そして世界中の人々が、パールハーバーを和解の象徴として記憶し続けてくれることを私は願います。そのための努力を、私たちはこれからも、惜しみなく続けていく。オバマ大統領とともに、ここに、固く、誓います。

ありがとうございました。

(「首相官邸ホームページ」より転載。

[http://www.kantei.go.jp/jp/97\\_abe/statement/2016/1227usa.html](http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/statement/2016/1227usa.html)

ただし、漢字の読みを示すひらがなは、ルビの形にした。また、下線とその番号は出題者が付加した。)

問(A) 下線部①にあるオバマ大統領は、2009年にノーベル平和賞を受賞したことで知られている。その主要な理由の一つとして、ノルウェー・ノーベル委員会が挙げたのが「核なき世界」の理念と取り組みだった。核をめぐる世界の動向について最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) キューバ危機では、アメリカがキューバにミサイル基地を作ろうとし、それに対抗するためにソ連が海上封鎖を行い、緊張が高まり、核戦争の直前まで至った。
- (イ) 2003年から北朝鮮の核問題を協議するために6か国協議が行われたが、その後、北朝鮮が離脱を宣言した。
- (ウ) オバマ大統領はチェコの首都プラハで演説し、「核なき世界」の理念をうたった。
- (エ) 2010年、アメリカとロシア両国の大統領が新戦略兵器削減条約(新S T A R T)に署名した。

問(B) 下線部②にあるように、日本は第二次世界大戦以後、平和国家として歩んできた。そのなかで自衛隊を設立・保持してきた。日本の防衛政策および自衛隊について最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アメリカが北ベトナムで空爆を開始したことに伴い、自衛隊の前身である警察予備隊が発足した。
- (イ) 日本では、アメリカ同時多発テロ事件をきっかけに、「国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律」(P K O協力法)が成立した。
- (ウ) 安倍晋三政権は、集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を行った。
- (エ) 日本政府は国連から国連南スーダン共和国ミッション(UN M I S S)への協力を要請されたが、断った。

問(C) 下線部③にある真珠湾攻撃について、日本が真珠湾を攻撃した時の第32代アメリカ合衆国大統領の名前として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ウッドロー・威尔ソン
- (イ) フランクリン・D・ルーズベルト
- (ウ) ハリー・S・トルーマン
- (エ) ドワイト・D・アイゼンハワー

問(D) 下線部④にあるように、日本は第二次世界大戦直後、混乱と疲弊のなかにあった。衛生状態や食糧事情はきわめて悪く、多くの子どもたちが栄養失調や病気に苦しんでいた。そうした状況に対して援助を行ったのがアメリカだったが、アメリカとともに国連機関のUNICEFもまた日本の子どもたちのために援助活動を行った。国連の諸機関に関する説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) WFPは、すべての人々が可能な最高の健康水準に到達することを目的として1948年に創設された。
- (イ) IAEAは、第二次世界大戦で避難を余儀なくされた人々を援助するために、1950年に設立された。
- (ウ) UNFは、世界中で起きている飢きんなどの食糧問題に取り組む機関で、1961年に設立された。
- (エ) UNESCOは、教育、科学、文化などを通じて国際協力を促進することなどを目的として1946年に設立された。

問(E) 下線部⑤にある日本の国際社会への復帰に関わって、以下の問題に答えなさい。1951年、日本はサンフランシスコ平和条約を結んだ。その条約および講和会議の説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) アメリカとともにソ連もサンフランシスコ平和条約に調印し、日本の主権回復を認めた。
- (イ) サンフランシスコ平和条約が調印された日に、日米間では日米安全保障条約が調印された。
- (ウ) サンフランシスコ平和条約では、第二次世界大戦で連合国に与えた損害については賠償しなくてよい、とされた。
- (エ) サンフランシスコ講和会議での日本側の全権は、鳩山一郎だった。

問(F) 下線部⑥に関して、リンカーン大統領の説明として最も適当なものを次の

(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) リンカーンは民主党の政治家で、1862年に大統領に当選した。
- (イ) リンカーンは南北戦争で、南軍を指揮して勝利に導いた。
- (ウ) 南北戦争の最中、リンカーンは奴隸解放宣言を行った。
- (エ) リンカーンは南北戦争の終結間近に、過労のため病死した。

問(G) 下線部⑦に関して、日米同盟に関する説明として最も適当でないものを次の(A)～(E)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 日米地位協定によれば、在日米軍の駐留経費は原則的にアメリカが負担することになっている。
- (イ) 1990年、イラクがクウェートに侵攻すると、翌年、武力制裁のために、アメリカを中心とする多国籍軍がイラクに派遣された。日本も同盟国であるアメリカの要請を受けて、この多国籍軍に自衛隊を派遣した。
- (ウ) 1996年、橋本龍太郎首相とクリントン大統領との日米首脳会談で、日米安保共同宣言が発表され、日米安保体制が日本とアジア・太平洋地域の安定のための基礎であるとされた。
- (エ) 2015年、日本で安全保障関連法が成立し、その一環として自衛隊法の一部が改正された。

問(H) 下線部⑧に関して、憎悪が憎悪を招く連鎖の一例として考えられるのが、和解に至っていない地域紛争である。現在、こうした紛争の一つとして知られているのがパレスチナ問題である。パレスチナ問題の説明として最も適当なものを次の(A)～(E)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 2002年、イスラエルがヨルダン川西岸地区で分離壁の建設を開始した。
- (イ) 2012年、国連総会でパレスチナをオブザーバー国家に格上げする決議案が出されたものの、反対が多数であったため、採択されなかった。
- (ウ) インティファーダとは、イスラエルによるパレスチナへの激しい攻撃を意味する言葉である。
- (エ) 現在のパレスチナの指導者は、アラファトP L O議長である。

[III] 次の文章を読んで、問(A)～問(F)に答えなさい。

流通している貨幣を通貨といい、現金通貨と( 1 )がある。1930年代まで多くの国で採用されていた金本位制度の下では、( 2 )が使われていた。その後、不況を乗り切るため各国は管理通貨制度に移行し、現在のような( 3 )が使われるようになった。  
①

中央銀行は経済全体で利用可能な通貨量を調整し、景気の変動や物価の変動を  
②抑制する政策を行っている。代表的な方法の一つとして、( 4 )がある。この政策は、金融市場において取引される資金の総量を変化させることによって、  
③政策金利を目標水準に誘導することを目的としている。例えば、不況時において、中央銀行は金融機関の保有している債券などを購入することによって( 5 )を増やす。これを( 6 )という。中央銀行の購入後、政策金利が低下し、企業や家計への金融機関からの貸出が増え、結果として通貨量が増加する。逆に、景気過熱時において、中央銀行は保有している債券などを金融機関に売却することによって( 7 )を減らす。これを( 8 )という。中央銀行の売却後、政策金利が上昇し、企業や家計への金融機関からの貸出が減り、結果として通貨量が減少する。

2013年3月に就任した黒田総裁のもと日本銀行は物価安定目標として( 9 )の前年比2%上昇を掲げた。これは、日本銀行が物価上昇率の明示的な目標を公表することによって、企業や家計の期待に働きかけるのを目的としている。この政策を( 10 )政策という。なお、日本銀行が行う政策は、( 11 )において決定される。

問(A) 文中の( 1 )～( 10 )に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から一つ選び、その記号をマークしなさい。

[語群]

- |                |               |                |
|----------------|---------------|----------------|
| (ア) 当座預金       | (イ) 兑換紙幣      | (ウ) 金融操作       |
| (エ) ゼロ金利       | (オ) 東証株価(指数)  | (カ) インフレ・ターゲット |
| (キ) 消費者物価(指数)  | (ク) 売りオペレーション |                |
| (ケ) マネーストック    | (コ) 量的緩和      | (サ) 預金通貨       |
| (シ) 財務省金融庁連絡会議 | (ス) 不換紙幣      |                |
| (セ) 企業物価(指数)   | (ソ) 貨幣数量      | (タ) 公開市場操作     |
| (チ) 株式         | (ツ) 買いオペレーション |                |
| (テ) 国債の発行      | (ト) 硬貨        | (ナ) 金融政策決定会合   |
| (ニ) 日本銀行券      |               |                |

問(B) 下線部①に関して、管理通貨制度に移行した理由として最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 金本位制度を維持するために必要な金の量が世界全体で減少したから。  
(イ) 金本位制度の下では、銀行券は金との引き換えが義務づけられていたから。  
(ウ) 金本位制度の下では、中央銀行が発行する通貨の量が保有する金の量によって制約されていたから。  
(エ) 金本位制度の下では、不況時に通貨量を自由に増やして景気を調整することが困難だったから。

問(C) 下線部②に関して、アメリカの中央銀行に相当する機関として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) バンク・オブ・アメリカ  
(イ) 連邦準備制度理事会  
(ウ) 証券取引委員会  
(エ) シティ銀行

問(D) 下線部③に関して、不況であっても物価が持続的に上昇する現象として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) ディマンド・プル・インフレーション(需要インフレ)
- (イ) コスト・プッシュ・インフレーション(コストインフレ)
- (ウ) スタグフレーション
- (エ) ハイパー・インフレーション

問(E) 下線部④に関して、現在の日本銀行の政策金利として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 公定歩合
- (イ) 基準割引率及び基準貸付利率
- (ウ) 無担保コールレート
- (エ) プライムレート

問(F) 金融業界に競争原理を取り入れるため、日本では1990年代から様々な規制緩和が行われた。この規制緩和として最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 外国為替取引の自由化
- (イ) 監督省庁による金融業界の保護強化
- (ウ) 銀行と証券・保険会社の業務の相互参入
- (エ) 預金金利の自由化

[IV] 次の文章を読んで、問(A)～問(I)に答えなさい。

とりわけ近代以降の世界において、国家の有する権力は絶大である。具体的には例えば、国民から強制的に金銭を徴収する(1)制度や、人身の自由などの重大な利益を奪う刑罰制度が精密に整備され、実効的に運用されている。そのように強大な国家権力が特定の個人や機関によって独占されることになれば、権力の濫用を防ぐのは困難であり、またその弊害も極めて大きくなる。それゆえに近代国家においては、国家権力を複数の機関に分担させ、相互に牽制させることによって、国家権力の暴走を防ぐ仕組みが採用されている。これを、権力分立制と呼ぶ。

18世紀に活躍したフランスの思想家(2)は、権力分立制の一形態として多くの近代国家に継承されることになる、三権分立による国家権力の抑制と均衡を構想した。ここにいう「三権」とは、立法権・司法権・執行権(行政権)である。日本国憲法も、三権分立という文言を明示的に採用しているわけではないものの、その章立てや規定の構造においてこの思想に影響を受けていることは明らかである。憲法は、その第41条(第4章の冒頭)で「国会は、(3)であつて、国の唯一の立法機関である」と規定しており、また第65条(第5章の冒頭)では行政権が内閣に属することを、そして第76条1項(第6章の冒頭)では司法権が裁判所に<sup>(3)</sup>属することを定めているのである。

それでは、憲法における各権力の「抑制と均衡」は、具体的にどのように設計されているのであろうか。以下でその仕組みを簡単に見てみたい。

まず国会は、法律を制定する権限を独占しているため、法律を誠実に執行すべき行政(憲法第73条1号)、法律に(4)される司法(憲法第76条3項)に対して、その本来的な機能において抑制を働かせている。国会は主権者である国民から直接選挙された議員によって構成されており、このように国政の中心に位置しているのであって、「(3)」という表現が憲法上用いられていることもそれと密接な関係がある。また国会は内閣総理大臣の指名権を、衆議院は内閣不信任の決議権を有しており、これに対して内閣の判断で衆議院が解散されうるという形でも均衡が図られている。ただし、これは三権分立の必然的帰結というよりもむ

しろ、内閣が国会の信任に基づいて成り立ち、「国会に対し( 5 )責任を負ふ」(憲法第66条3項)とする、議院内閣制に由来する制度と見られる。実際、日本よりも厳格な三権分立が憲法によって定められているとされる( i )においては、行政の長である( ii )は国民による( ii )選挙を通じて選出されており、議会の解散権は持たない。

司法権を担う裁判所は、社会に生じる紛争を法の解釈及び適用によって解決する役割を担っているが、その権限の中でも他の権力機関との関係でとりわけ重要なのは、法律・命令・規則・処分に対する違憲審査権である。一方で内閣は最高裁判所長官の指名権及びその他の裁判官の任命権を有し、国会は裁判官の罷免を決する( 6 )を設ける。ただしこれらはいずれも、司法の違憲審査権を抑制する機能を持たされているものではない。むしろ司法権は、その判断の独立性が非常に重要視され、憲法上もそれが担保されているのである。

問(A) 文中の( 1 )～( 6 )に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

[語群]

- |             |             |           |           |
|-------------|-------------|-----------|-----------|
| (ア) ボダン     | (イ) 拘束      | (ウ) 寄付    | (エ) 懲罰委員会 |
| (オ) 租税      | (カ) 言論の府    | (キ) 連帶して  | (ケ) ロック   |
| (ケ) 国権の最高機関 | (コ) 弹劾裁判所   | (サ) 政治的   |           |
| (シ) 独立して    | (ス) モンテスキュー | (セ) 韻脚    |           |
| (ソ) 先導      | (タ) 法務委員会   | (チ) 民選の議会 |           |

問(B) 文中の( i )及び( ii )に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

選択肢	( i )	( ii )
(ア)	ドイツ	大統領
(イ)	ドイツ	首相
(ウ)	アメリカ合衆国	大統領
(エ)	アメリカ合衆国	首相

問(C) 下線部①について、日本に存在する刑罰として最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 死刑 (イ) 禁錮 (ウ) 逮捕 (エ) 科料

問(D) 下線部②について、内閣に関する記述として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 内閣は政令を定める権限を有しており、特に法律による委任がなくとも、当該政令の実効性を確保すべく刑罰規定を付す裁量が認められている。
- (イ) 國際的な条約は、国会が制定すべき国内法とは異なっているため、外交を担当する内閣が締結する権限を有し、他の機関による承認も要しない。
- (ウ) 内閣を構成する各国务大臣は、国会において不信任案が議決された場合を除いては、その意に反して罷免されることはない。
- (エ) 内閣は閣議によってその職権を行い、その閣議における意思決定は多数決ではなく全員一致によるものとされている。

問(E) 下線部③について、憲法第76条1項は最高裁判所と下級裁判所の二種類の裁判所に言及しているが、当該条文において、下級裁判所はいかなる法規範の定めるところによって設置されるものとされているか。最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 憲法 (イ) 法律 (ウ) 政令 (エ) 最高裁判所規則

問(F) 下線部④について、国会における法律の制定に関する記述として最も適当でないものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 法律案は、衆議院と参議院のいずれから審議されることもあるが、予算案については憲法上、衆議院が先議権を有している。
- (イ) 衆議院が解散された場合であっても、審議すべき法案が残存している場合には、参議院は閉会されることなく審議が継続される。
- (ウ) 憲法には特に規定がない事柄であるが、国会に提出される議案は、通常は本会議での審議に先立って、各議院の委員会において審議されている。
- (エ) 内閣総理大臣及び国務大臣は、その者が国会議員でない場合であっても、いつでも議案について発言するため議院に出席する権利を有する。

問(G) 下線部⑤について、国会議員の選挙に関する記述として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 選挙制度の一つとして比例代表制があるが、これは各政党の得票率に応じて議席を配分する制度であるため、他の制度に比べて小政党が一般に不利となる傾向がある。
- (イ) 衆議院議員は全国民の代表として選出されるが、参議院議員については都道府県単位の選挙区選挙が行われており、各都道府県の代表として選出される。
- (ウ) 選挙区間での投票価値の不平等は、憲法訴訟として度々争われているが、この論点に基づいて最高裁判所が選挙を無効とした例はない。
- (エ) 立候補者と一定の関係にある者が買収等の悪質な選挙違反で有罪となつた場合に、連座制によって立候補者が一定の責任を負うことはあるが、当選の結果が覆ることはない。

問(H) 下線部⑥について、下記に掲げる憲法における根拠規定が正しく完成されるように、最も適当な組合せを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

憲法第 67 条 1 項「内閣総理大臣は、( a )の中から国会の議決で、これを指名する。この指名は、他のすべての案件に先立つて、これを行ふ。」

同第 69 条「内閣は、衆議院で不信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、( b )日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。」

選択肢	( a )	( b )
(ア)	国会議員	10
(イ)	衆議院議員	10
(ウ)	国会議員	30
(エ)	衆議院議員	30

問(I) 下線部⑦について、違憲審査権に関する記述として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- (ア) 簡易裁判所は憲法判断を行う権限を有さないため、憲法上の論点については最高裁判所に送付される。
- (イ) 法律について違憲判決が出された場合には、当該法律は判決の内容に従って当然に訂正されることとなるため、国会による修正等の対応は通常行われない。
- (ウ) 最高裁判所は、法律をめぐる具体的な紛争が訴訟として持ち込まれなくとも、明らかに違憲と判断される法律については無効を宣言することができる。
- (エ) 2008 年の国籍法違憲判決や 2013 年の非嫡出子相続分規定違憲決定では、いずれも違憲判断の根拠として憲法第 14 条(法の下の平等)が援用されている。

(以上)

